

2026 年 1 月 6 日

株式会社博報堂プロダクツ

博報堂プロダクツ、PRODUCT'S パーパスを発表

総合制作事業会社 博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：橋本 昌和）は、当社の存在意義と未来への指針を明文化した「PRODUCT'S パーパス」を策定いたしました。

私たちは、広告制作の枠を超えた総合制作事業会社として、生活者・企業・社会に新たな価値を提供することをめざしています。このたび策定した「PRODUCT'S パーパス」は、急速に進化するテクノロジーと各専門職のプロの力を掛け合わせることで、まだ見ぬ衝動を生み出し、生活者・企業・社会を突き動かすという、私たちの根幹となる想いを言語化したものです。博報堂プロダクツのこれからのありたい姿として位置づけています。



テクノロジーの進化によって、表現の可能性は広がる一方で、同質化という負の側面も生まれています。だからこそ、私たちが創業以来大切にしてきた「こしらえる」という姿勢は、私たちのものづくりの原点であり、自らの“好き”を生業とするからこそ、テクノロジーと掛け合わせたとしても確かな手触りを宿らせることができる、と私たちは考えています。

あらゆるものが
同質化する社会の中で、
自らの好きを生業とし、手触りを宿らせ、
時代の進化と掛け合わせることで、
まだ見ぬ衝動を
こしらえる。

また、今回のパーパスを象徴するキービジュアルは、博報堂プロダクツの新たな始まり、希望、可能性、そして未来を切り拓く瞬間を象徴する「夜明け」をモチーフとしています。ビジュアルの左半分は、人間の力ラダを重ね合わせてライティングを調整し、夜明けに見立てて撮影。そのビジュアルをもとに、右半分で新たな夜明けを AI で生成しました。私たちが大切にしている手触り、そしてプロの技術とテクノロジーの進化との融合＝掛け合わせを象徴するキービジュアルとなっています。

「PRODUCT'S パーパス」は、私たちが日々の業務において立ち返るべき原点であり、未来に向けた行動の羅針盤です。これからも、社員一人ひとりがこのパーパスを自らの行動と結びつけ、社会に新たな価値を生み出してまいります。

詳細については、[博報堂プロダクツフィロソフィーページ](#)をご覧ください

※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますので予めご了承下さい。